 **WinActor[®]**
Ver.7.4.3 リリースノート

NTTアドバンステクノロジー株式会社

Ver.7.4.3では、Ver.7.4.2にて判明した問題に対処しています。
問題へ対処した新しいブラウザ拡張機能Ver.1.9も公開しますので、必要に応じて更新をお願いします。

本ドキュメントでは(1)問題の対処内容と(2)ブラウザ拡張機能の更新方法を掲載します。

(1) 問題の対処

対処した主な問題は以下の通りです。

- ①ブラウザ拡張機能で「クリック」を実行した際にシナリオ実行が停止してしまう問題
- ②WIN32関連ライブラリで読み取り専用属性の要素に値を設定できてしまう問題
- ③WinActorがメール保存場所に生成するuid.datファイルが肥大化する問題

その他、特定の画面操作やノード/ライブラリ実行に関わる問題に対処しています。

(2) ブラウザ拡張機能の更新方法

1 問題の対処

①ブラウザ拡張機能で「クリック」を実行した際にシナリオ実行が停止してしまう問題

WinActor Ver.7.4.2と同時に公開したブラウザ拡張機能Ver.1.7で「クリック」を実行した際にシナリオ実行が停止してしまう問題(※)をブラウザ拡張機能Ver.1.9で解消しました。

ブラウザ拡張機能Ver.1.9はChromeウェブストアより自動的に配布されます。

手動更新手順を含むブラウザ拡張機能の更新方法は後述の[こちら](#)のページをご参照ください。

Ver.7.4.2での改修一覧に記載していましたが下記の問題は改めて解消した状態となります。

項番	説明
10	Firefoxをブラウザ拡張機能で操作する際、「ブラウザとの通信に失敗しました」と表示されてシナリオ実行に失敗してしまうことがある。
14	ブラウザ拡張機能でブラウザ操作するシナリオの実行を続けていると、正常にページを読み込めている場合にも「指定URLのページ表示がタイムアウトしました。」のエラーが発生することがある。
16	ブラウザ拡張機能で「リスト選択」、「マルチリスト選択」、「マルチリスト選択解除」を実行する際、「指定する値の種類」に”value”、”visibleText”を設定していると、リストに存在しない値を指定してもエラーが発生しない。

※ WinActor Ver.7.4 ブラウザ拡張機能Ver.1.7の不具合について

https://winactor.biz/topics/2022/12/23_6000.html

②WIN32関連ライブラリで読み取り専用属性の要素に値を設定できてしまう問題

Ver.7では「04_自動記録アクション¥文字列設定(WIN32)」ライブラリで、読み取り専用属性が設定されている要素に対して値の設定が可能な状態となっていました。Ver.7.4.3でこの問題を解消し、読み取り専用属性が設定されている要素に対して値の設定を行おうとするとVer.6同様にエラーとなるよう修正しました。

本問題の影響を受けるライブラリは以下の通りです。

Ver.7.0～Ver.7.4.2において、以下のライブラリを用いて読み取り専用属性が設定された要素に対する操作を行っていたシナリオについては動作が変更されますのでご注意ください。

No.	影響を受けるWIN32関連ライブラリ
1	文字列設定(WIN32)

③WinActorがメール保存場所に生成するuid.datファイルが肥大化する問題

WinActorでメール受信すると、受信したメールの保存場所にuid.datファイルが生成されます。

メールサーバー側のメールを削除しても、uid.datファイルのサイズが減らず肥大化する問題を解消しました。

本問題の影響を受ける処理は以下の通りです。

No.	影響を受けるメール受信処理
1	メール管理タブ画面のメール受信
2	「20_メール関連¥03_WinActorメール管理¥メール受信」ライブラリ
3	「20_メール関連¥03_WinActorメール管理¥Gmail受信」ライブラリ

本問題の修正によりメール管理タブ画面のメール受信、および、「メール受信」ライブラリの実行時、メールサーバー側からメールが削除されているとuid.datファイルのファイルサイズも連動して減るようになります。

また、「Gmail受信」ライブラリは処理を見直し、uid.datファイルが無くても処理を行えるよう修正しました。Ver.7.4.3で「Gmail受信」ライブラリを実行しますと、元から存在していたuid.datファイルは自動的に削除されますので、手動でuid.datファイルを削除いただく必要はありません。

その他、Ver.7.4.3では4件の改善を行っています。

詳細については下記の資料をご参照ください。

- WinActor_v743_改善の一覧.pdf

また、上記改善一覧とは別に、WinActorおよびWinActor Storyboardで表示するメッセージをより分かりやすく変更しています。

2 ブラウザ拡張機能の更新方法

以下の問題への対処のために新しいブラウザ拡張機能Ver.1.9を公開します。
必要に応じて更新をお願いします。

①ブラウザ拡張機能で「クリック」を実行した際にシナリオ実行が停止してしまう問題

ブラウザ拡張機能の更新方法 - Chrome

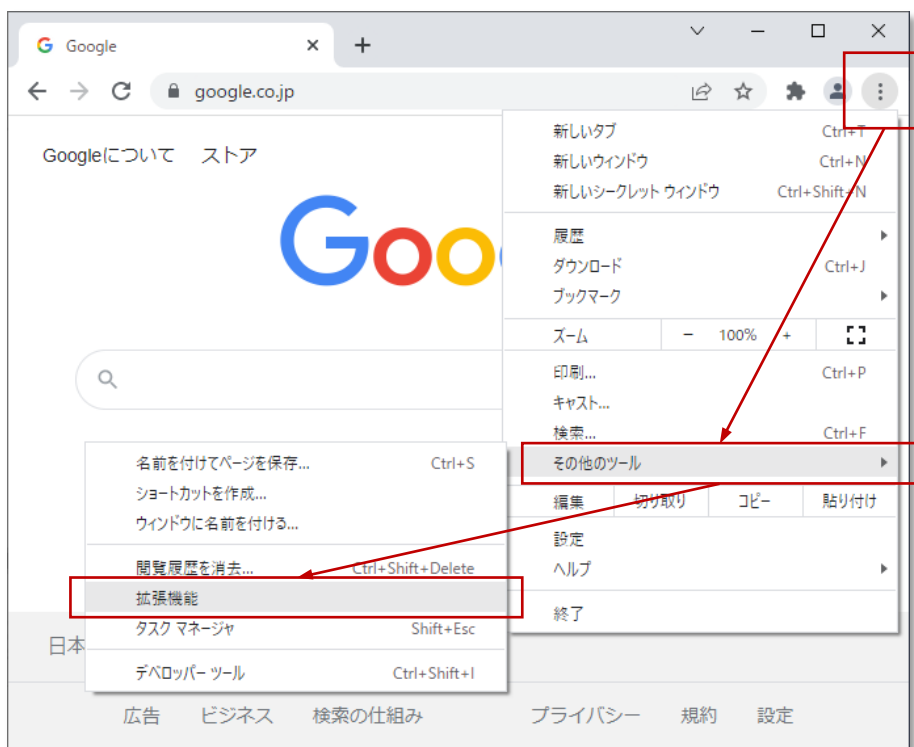
Ver.7.4.3ではブラウザ拡張機能をVer.1.9に更新しています。各ブラウザでの更新方法についてご案内します。

■ Chrome

既に拡張機能をインストールし、インターネットに接続している場合は自動的にバージョンアップされます。

手動更新する場合はChromeの拡張機能画面を開き、下図の手順に従って更新してください。

また、WinActor起動中に拡張機能を更新した場合は、起動中のWinActorを再起動してください。



ブラウザ拡張機能の更新方法 - Edge

■ Edge

既に拡張機能をインストールし、インターネットに接続している場合は自動的にバージョンアップされます。

手動更新する場合はEdgeの拡張機能画面を開き、下図の手順に従って更新してください。

また、WinActor起動中に拡張機能を更新した場合は、起動中のWinActorを再起動してください。

手動更新する場合は「更新」ボタンを押してください。

バージョンアップ後は「1.9」と表示されます。

最初に開発者モードをONにしてください。

■ Firefox

Firefox拡張機能はWinActor Ver.7.4.3で改めて手動インストールしてください。

手動インストールの手順は同梱のFirefox拡張機能インストールマニュアル

(WinActor_Firefox_Agent_Installation_Manual.pdf)の「2. インストール手順」をご参照ください。

Ver.7.4.0～Ver.7.4.2に同梱している旧バージョンのFirefox拡張機能を事前に導入している場合、旧バージョンの拡張機能をアンインストールせずにVer.1.9をインストールしていただいで問題ありません。

 **WinActor[®] Ver.7.4.3 リリースノート**

NTTアドバンステクノロジー株式会社

Copyright(c) 2023 NTT Corp. & NTT Advanced Technology Corp. All Rights Reserved.

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で複写、複製することは禁じられています。
本書の内容は予告なく変更される場合があります。

64-J-0316